

担当課	環境部自然環境課
内線	3472
直通	092-643-3367
担当	吉瀬、中川

—全国初！—

マリンワールド海の中道で絶滅危惧種コバンムシを展示します！

県では、株式会社 海の中道海洋生態科学館（マリンワールド海の中道）と協力して、絶滅危惧種であり、「福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例」に基づく指定希少野生動植物種であるコバンムシの繁殖に取り組んでいます*。

このたび、多くの方にコバンムシを知っていただくとともに、絶滅危惧種の保全に関心を持つ機会となるよう、4月1日から14日にかけて、マリンワールド海の中道でコバンムシの生体を展示します。

飼育下で繁殖させたコバンムシの生体展示は全国初です。

滅多にない機会ですので、マリンワールド海の中道にお越しの際は、ぜひご覧ください。

* 県内に生息・生育する野生動植物は、生態系の重要な構成要素であり、県民の豊かな生活に欠かすことのできないものです。県では、「福岡県希少野生動植物種の保護に関する条例」を制定し、希少野生動植物の保護、生物多様性の確保を図り、人と野生動植物とが共生する豊かな自然環境を次代に継承していくことに努めています。コバンムシの繁殖は、この一環として取り組んでいるものです。

1 展示期間

令和6年4月1日（月）～14日（日）

2 展示場所

マリンワールド海の中道 3階
 「九州 水の森」コーナーの入口付近
 （福岡市東区大字西戸崎18番28号）

【マリンワールド海の中道 3階 フロアマップ】



3 展示個体数

コバンムシの生体 10個体程度

4 展示に関する問い合わせ先

株式会社 海の中道海洋生態科学館
 TEL：092-603-0400



コバンムシ（昆虫綱カメムシ目コバンムシ科）

福岡県レッドデータブック 2014：絶滅危惧ⅠA類
 環境省レッドリスト 2020：絶滅危惧ⅠB類

ヒシなどの水生植物が豊富で、比較的水質の良い止水域に生息する。体長約12mm。体色は特徴的な緑色。水中で生きた小動物を捕食して生活する。繁殖期は5～6月頃で、ヒシなどの浮囊内に産卵する。幼虫は1～2ヶ月で成虫になる。水際の浅い場所や湿った陸上で成虫越冬する。

九州では、本県のみが生息する。